

NEWS RELEASE

報道関係者各位

2019/4/16

(株) キョードーメディアス

大人気！舞台「信長の野望・大志」シリーズ第3弾！ 製作発表会

歴史シミュレーションゲームのパイオニアにして今なお伝説を作り続ける『信長の野望』。2017年に発売された最新タイトル『信長の野望・大志』と完全連動型として、昨年5月に東京・CBGK シブゲキ!!にて初めて舞台化。「冬の陣」を経て、続く11月には「春の陣」を上演し、熱烈なファンを作り出している人気シリーズ待望の第3弾、舞台「信長の野望・大志 -夢幻- ～本能寺の変」を5月18日に戸田市文化会館で、5月21日～26日まではシアター1010にて上演する。

稽古初日であるという日に、報道陣に向けて製作発表会が開催された。



今回、主人公・織田信長を演じ、座長としてカンパニーを牽引している鶏冠井孝介、明智光秀役で本作ではくSIDE 明智>もありこれまでのシリーズ以上の活躍が期待される谷 佳樹、織田信長の妹・お市を演じ、物語に歌で彩りを添える田中れいな、そしてストーリーテラー的な要素を担う、今井宗久役の彦摩呂が、さらに脚本・演出の久保田唱が登壇した。

久保田は作品の魅力について「原作ゲームでも舞台でも、“本当の歴史”ではないところが魅力だと思っています。本能寺の変は舞台上でも起きるのですが、本来の史実通りではないなら、一体どのような展開が待っているのか？<SIDE 織田><SIDE 明智>とWサイドストーリーで、織田信長の気持ちは、明智光秀の気持ちはと両者の視点に立って楽しめる作品になっています。Wサイドストーリーはオープニングとエンディングは同じストーリーで、途中で物語が分岐します。両者それぞれの心情を各SIDEで掘り下げていきます。」と語った。

報道に関するお問合せ (株) キョードーメディアス TEL 03-3407-8105

うんりいん
雲林院

unriin@kyodotokyo.com、佐藤 medias1@kyodotokyo.com、川島 medias-kawashima@kyodotokyo.com

NEWS RELEASE

そしてキャストたちもそれぞれ見どころや意気込みを語った。

織田信長役／鶏冠井孝介

「ちょうど1年前にシリーズ1作目の稽古が始まり、冬の陣、春の陣と続き、ついにシリーズ3作目、本能寺の変を迎えます。舞台「信長の野望・大志」でなくてはできない、表現できない物語を皆さんにお届けします。期待してください！」

明智光秀役／谷 佳樹

「歴史最大のミステリーといっても過言ではない本能寺の変を、シリーズ1作目からどこか意識していた気がします。そこに向けて物語を盛り上げているような。ついにきたな。と武者震いしております。この1年間（シリーズ1作目から）、明智光秀としてキャラクターを作り上げてきましたし、度肝を抜かれるような展開も待っていますので、その辺りも注目して下さい。」

お市役／田中れいな

「シリーズ3作目ともなり、歴史を知る楽しみを覚えました。今回、史実上では兄上（織田信長）は亡くなってしまう本能寺の変。お市はどのように動くのか、兄上にどんな風に寄り添うのか、私もとても楽しみです、お市の変化にも注目してください。」

今井宗久役／彦摩呂

「史実上、最も有名な出来事の一つでもある本能寺の変。誰もが知るような史実ではなく、“もしもあの時”が詰まって展開していくので目が離せません。役柄として、先の世を、物語の全体像を知ってしまっているが故の苦しみがあるキャラクターです。それが人間ドラマに深みを出しているかと思います。某TV番組で余命3年と言われ、ダイエット中です。体型もすこしスリム化したので、衣裳のマジックテープの位置も短くなっています（笑）。遺作にならないように頑張ります。」

さらにコーエーテクモゲームズから配信されているゲームアプリ『信長の野望 201X』に、織田信長、明智光秀、お市、お橋、今井宗久が舞台ビジュアルそのままに師範武将として登場しているという。ゲームとの連動がより楽しめるだろう。

報道に関するお問合せ（株）キョードーメディアス TEL 03-3407-8105

うんりいん
雲林院

unriin@kyodotokyo.com、佐藤 medias1@kyodotokyo.com、川島 medias-kawashima@kyodotokyo.com

NEWS RELEASE

<公演概要>

タイトル：舞台「信長の野望・大志 -夢幻- ～本能寺の変～」

【公演スケジュール】 (O) =SIDE 織田 (A) =SIDE 明智

<埼玉公演> 戸田市文化会館（埼玉県戸田市上戸田 4-8-1）

2019年5月18日（土）17:00 (O) 1公演 [プレビュー公演]

<東京公演> シアター1010（東京都足立区千住 3-92 千住ミルディス1番館 11F）

2019年5月21日（火）～26日（日）10公演

5月21日（火） 18:00 開演 (A)

5月22日（水） 13:00 開演 (O) 18:00 開演 (A)

5月23日（木） 13:00 開演 (A) 18:00 開演 (O)

5月24日（金） 13:00 開演 (O) 18:00 開演 (A)

5月25日（土） 13:00 開演 (O) 18:00 開演 (A)

5月26日（日） 13:00 開演 (O+SP イベント)

※26日 SP イベントの内容は後日発表となります。

【チケット】好評発売中

<埼玉公演> プレミアムシート 8,800円（特典付）、S席 5,800円、A席 4,800円

<東京公演> プレミアムシート 10,800円（特典付）、S席 7,800円、A席 6,800円

※22日、23日、24日の3日間限定 1日通し券あり

プレミアムシート 21,600円（特典付）、S席 15,600円 更に通し券専用の記念品あり

東京公演（千鶴楽）プレミアムシート 11,800円（特典付）、S席 8,800円、A席 7,800円

※特典、記念品は観劇当日の引換になります。

※通し券は、ゲーム先行、出演者先行、CN プレイガイド先行のみ

原作：コーエーテクモゲームス

脚本・演出：久保田唱（企画演劇集団ボクラ団義）

キャスト：

鶏冠井孝介、谷佳樹、田中れいな、友常勇氣、鶴飼主水、中村ヒロユキ、高岡裕貴、小栗諒、小川夏果、和久井優、前田亜美、後藤健流、斉藤レイ、影山達也、橋本耀、幸村吉也、宮澤佑、根岸愛、竹石悟朗、登野城佑真、宮元英光、霜月紫、松田将希、香音有希、田淵法明、輝海、古武大地、山本誠大、南翔太、柏木佑介、菊田大輔、矢野たけし、岩崎良祐、吉田宗洋、加藤凜太郎、笹木香利、荒澤守、彦摩呂

企画：SANETTY Produce

主催：舞台「信長の野望・大志」製作委員会、足立区シアター1010 指定管理者（東京公演）

共催：戸田市文化会館（埼玉公演）

公式サイト：<https://nobunaga-stage.com/>

報道に関するお問合せ（株）キョードーメディアス TEL 03-3407-8105

うんりいん
雲林院

unriin@kyodotokyo.com、佐藤 medias1@kyodotokyo.com、川島 medias-kawashima@kyodotokyo.com